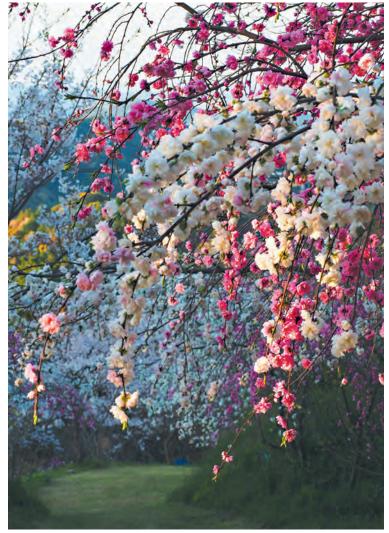
みなさまと公益財団法人白浜医療福祉財団を結ぶ情報誌

# まるが



田辺市長野「水呑峠に咲いているハナモモ」 撮影者:理学療法士 廣畑和彦

### 外科・消化器外科

診療日/月~土曜日 受付時間/8:30~11:30 診療時間/9:00~12:00

### 整形外科

診療日/月~金曜日 受付時間/8:30~11:30 診療時間/9:00~12:00

担 当 : 小池 達也 部長 おらかみ しょういち 村上 将一 医師 うえまつ まさと 上松 正人 医師 岩切 健太郎 医師

### 白浜はまゆう病院は、夜間・休日を問わず 「365日・24時間の救急医療」に対応しています。



公益財団法人日本医療機能評価機構 認定施設複合病院(一般病棟1・ リハビリテーション病院・慢性期病院)機能種別版機能評価項目3rdG:Ver.1.1

## **ONTENTS**

理念・基本方針 公益目的事業へのご寄附のお願い・・・	2
新院長就任挨拶(辻本院長) · · · · · · ·	3
退任挨拶(谷口前院長) ••••••	4
新採用医師のご紹介 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
診察室からのお話 〜鮎川診療所のご紹介〜 6〜	-7
各部署から~ 南館4階(介護医療院)のご紹介~・・・・8~	-9
2019年度院内研究発表大会 ·······	10
接遇マナー研修····································	10
管理栄養士のおすすめレシピ・・・・・・・· · ·	 1 1

Vol.

2020.春号

●白浜はまゆう病院 外来診療担当表



## 敷地内 **禁煙**

## 理念

私たちは、地域に根ざした医療機関として、誠実さと思いやりをもって、質の高いサービスを提供し、健康・福祉のレベルの高い地域づくりに努めます。

## 基本方針

#### 1. 利用者の権利の尊重

私たちは、健康増進から看取りまで、利用 者の皆様の気持ちや権利を大切にした医療とケアを提供します。

#### 2. 地域に開かれた存在

私たちは、24時間いつでも、誰でも、困った時は気軽に受診・相談していただける、地域に開かれた医療機関・サービス提供機関を目指します。

# あんしん。 いつでも、

#### 3.協力と連携

私たちは、院内各職種が手を携え、地域の 他機関とも協力連携し、健康増進・診断と 治療・リハビリテーション・看取りまでの一 貫した包括的な地域医療と福祉を提供し ます。

#### 4. 利用者とのパートナーシップ

私たちは、患者・利用者の皆様と手を携え、 安全で質の高い医療・ケアを提供します。

#### 5. 事故・災害への対応

私たちは、大規模な自然災害や事故に対応できるように、普段から備えを強め、いざと言うときに頼りになる病院を目指します。

#### 6. 質の維持と改善

私たちは、常に研修を行い、時代の水準を維持するとともに、お互いに注意し合い、 サービスの質の向上に努めます。

#### 7. 観光地の病院としての対応

私たちは、観光客の人々が安心して訪れられるよう、不慮の事故や病気に対しての診療体制を整備します。

## 公益目的事業へのご寄附のお願い

当法人の公益目的事業にご理解とご賛同をいただき、是非ご寄附をお寄せくださいますよう心よりお願い申し上げます。皆様からの寄附金は、公益目的事業遂行のために有効に使用させていただきます。

#### 事業目的

当法人は、白浜町及びその周辺地域の公衆衛生の向上と地域医療に関する事業を行い、もって地域住民及び観光滞在者等の健康と福祉の増進に寄与することを目的としています。

#### 事業内容(公益目的事業)

当法人は、国立病院等の再編成計画により廃止された元国立白浜温泉病院施設を、医療施設として再利用してほしいという地域住民の願いを実現するため、白浜町はじめ民間団体等の参画により開設された法人です。

現在白浜はまゆう病院、診療所、訪問看護ステーション、骨リウマチ疾患探索研究所を運営し、予防から治療、リハビリテーション、看取りまでの医療・ケアを提供し、地域医療の向上や地域住民、観光滞在者等の健康と福祉の増進に寄与する事業を行っています。

- (1) 地域医療を主体とする病院の管理運営
- (2) 救急医療の実施
- (3) 介護保険法による介護医療院の運営並びに居宅介護支援事業及び指定居宅サービス事業等の実施
- (4) 開放型病院による登録医への共同利用施設としての医療 機器及び病床の提供
- (5) 温泉を活用したリハビリテーションの推進

- (6) 生活習慣病予防の健康診断及び健康増進並びにがん検診事業
- (7) 無医地区及びへき地等における在宅療養支援診療所の管理運営
- (8) 訪問看護ステーションの管理運営
- (9) 医療・保健・福祉に関する調査研究並びに普及啓発
- (10) 高齢者・障害者等の医療とケアに関する調査研究
- (11) その他、この法人の目的を達成するための事業

#### 税制上の優遇措置

当法人への寄附金には、特定公益増進法人としての税法上の優遇措置が適用され、所得税(個人)、法人税(法人)の控除を受けることができます。(詳細は白浜はまゆう病院ホームページをご覧ください。)

#### 寄附金の申込

白浜はまゆう病院ホームページに掲載しております寄附金申込書に必要事項をご記入の上、下記まで郵送・ファックスしてください。もしくは、下記までご連絡をお願い致します。

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地 白浜はまゆう病院内 公益財団法人白浜医療福祉財団 法人事務局 TEL 0739-43-6200 / FAX 0739-43-7891

## 新院長 就任挨拶



<sub>白浜はまゆう病院</sub> 院長 辻本 登志英

このたび2020年4月1日付をもちまして谷口友志前病院長ご勇退を受け病院長に就任いたしました。母とも思えるこの地域の皆さんの懐の広さに惹かれて2019年1月に着任した時の、昔に受けた恩を少しでも返したいという思いは変わることなく、しかし病院の仕組みに十分慣れる時間もない中で大任をうけおうこととなりました。14年近くにわたり築き上げて来られた谷口前病院長の業績を思うと、改めて身の引き締まる思いです。どうぞよろしくお願いいたします。

自浜はまゆう病院は設立時から地域密着型の病院としての理念を掲げ、松尾副理事長をはじめとする歴代の先生方により実践されてきました。この理念は今後も変わることなく、病院が様々な形で地域の皆様方の健康維持にお役に立てるよう、職員一同が意識を強く持って病院の運営に携わってまいりたいと考えています。そのために地域の皆様には質の高い、オーダーメイドの「良い医療」を提供することが病院の使命と考えております。折しも人口自然減少、診療報酬改定、さらには南館病棟改修工事も相まって健全な病院運営には多くの努力が必要となりますが、オーダーメイドの「良い医療」を提供するために職員一同仕事に「楽しみ」と「やりがい」を見つけ、1人1人がプロフェッショナルを意識して取り組み、課題を乗り越えたいと考えております。

自分にできることを尽くして少しでも皆様のお役に立てるために、未熟な身ではございますが私自身がその旗振り役として精一杯つとめてまいります。地域の皆様方には今後も変わらぬご指導、ご支持を頂けますようよろしくお願いいたします。

プロフィール

1984年 自治医科大学医学部卒業、医学博士 2013年 和歌山県救急医療功労者表彰 2017年 厚生労働省救急医療功労者大臣表彰 和歌山県立医科大学救急集中治療部非常勤講師 東京医療保健大学看護学部非常勤講師

## 退任挨拶



谷口 友志

春暖の候、ますますご健勝の御事とお慶び申し上げます。

さて<sub>私儀</sub>、この度、3月31日をもって、白浜医療福祉財団を定年退職し、白浜はまゆう病院院長を退任致しました。2006年5月に就任、院長を拝命して以来、皆様方のご支援をいただきながらも、現状維持に汲々とするばかりで年月だけは流れ、さしたる成果もあげられずに今日まで13年10か月が過ぎてしまいました。何とも慙愧に堪えません。皆様方には公私とも多大なるご指導ご鞭撻を賜り、謹んで茲に厚く御礼申し上げます。今後は、継続雇用のお赦しをいただきましたので微力ではございますが、いましばらく当財団の一医師として診療を続けさせていただくこととなっております。

後任の院長には、辻本登志英副院長が昇任いたします。皆様方におかれましては倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

今日まで長きにわたり本当にありがとうございました。





## 新採用医師のご紹介



うえまつ まさと 上松 下人 医師

整形外科

2020年4月より半年間、白浜はまゆう病院整形外科に赴任いたしました整形外科の上松正人と申します。

私は、元々和歌山県出身で、今回和歌山県の医療に貢献させていただける機会をいただき嬉しく思っております。

筋肉、骨、神経などの運動器疾患は、ヒトの生活に多大な影響を及ぼします。整形外科医として、皆様の日常生活に寄り添い、安心して生活を送ることができるように尽力致します。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



村上 将一 医師

整形外科

2020年4月より白浜はまゆう病院整形外科に赴任いたしました村上将一と申します。

2013年に和歌山県立医科大学を卒業してからはしばらく大阪の病院に勤めておりました。今回、ご縁があり再度和歌山にて勤務させていただくこととなりました。

整形外科は日常の頚部・腰部・四肢疼痛をメインに診察しております。

「膝が痛い」「腰が痛い」「打った・捻挫した」等、些細な事でも構いませんので御相談いただければ と思います。直接命に関わる疾患は少ないですが、生活の質を改善させるよう日々診療しております。 どうぞ宜しくお願い致します。



かみや はじめ

**肇** 医師

消化器外科

4月から4ヶ月間、はまゆう病院で勤務させて頂きます、外科の神谷肇と申します。平成27年に京都府立医科大学を卒業後、京都南丹地域に位置する京都中部総合医療センターで4年間、昨年から大学附属病院で勤務して参りま

した。京都府以外で勤務するのは初めてであり、緊張しております。少しでも地域診療に貢献できるように頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

# **沙泉室からのお話**

〜鮎川診療所のご紹介〜

とある春の晴れた朝、いつも通り富田川沿いを2人乗りの軽自動車で通勤、 診療所に着く。いつも同じ場所に同じ患者さんの車が止まっている、朝いちば んに来られるリハビリの患者さんだ。その後、次々と来院される。 "先生のより ワシの軽トラのほうが新型や"と言われる。 あるいは、おなじみの電動カートが あり、その真っ赤な色を見ただけで、どなたか分かる。 ありふれた光景だが、 同じような日常がずっと続いていけることは、それだけ皆さんが健康を維持で きているということかもしれない。



松中 秀之 所長

待合室では、"なっとうな?" "せえないな" などの話し声が聞こえる。 普段は一人暮らしでも、ここに来れば昔の幼馴染や仕事仲間に久しぶりに会えると喜ばれ、お話も弾んでいるようだ。私も働き始めてから、大学病院での勤務以外のほとんどを紀南地方で過ごしてきたので、ほぼ完璧に紀南弁もわかる。

外来では、患者さんのお名前を呼び、待合室の長椅子から立ち上がって診察室までの歩き方を眺める。膝が痛そう、腰が曲がってほとんど床を見て歩いている、杖がいる、手すりがかかせない。 それを見ただけでも、日常での生活の大変さも想像できる。

診察時にまずは最近のご様子を伺う、近所の方の話、デイサービスの話、孫、ひ孫の話、畑の話などいろいろ弾む。こちらもそれに負けじと家庭菜園の話をして、野菜作りのコツを教えてもらう。 時折、ふっと気づくことがあり、"今日は何の日かな?"とお尋ねする。月曜日? 福祉へ行く日? そろそろ何とかの野菜を植えるころ?などなかなか答えが出てこない。ヒント、昭和何年(あるいは大正何年)で、"そうや、今日は誕生日や"とやっと気づいていただけ、おめでとうございますとお祝いをする。 "最近誰も祝ってくれんねん"と喜んでいただける。 ついで、"何歳になられました?" これは少し難しい質問でもある。少々若めにサバを読まれる女性もおられるが全く構わない、気持ちが若い証拠である。ごくたまに私より若い歳を言われる人生の先輩もおられるが、それも気にせず聞き流す。

そうこうしているうちに診察よりも雑談が長くなり、"診療所に来て、みんなと会えて、先生とも話ができて良かった"と元気に笑顔で帰って行かれる。元気すぎて、診察室や玄関に持ってきた杖を忘れて帰られる方もある。それでいいと思う。単なる長生きではなくて、多少医療の力も借りながら、からだ、こころともの健康でのご長寿が大切だと思う。

毎週金曜日のお昼からは、訪問診療に出かける。通院が困難な患者さん宅を訪問し診察させて頂く。しんどい中、無理をして診療所まで来て、順番を待ってやっと診察、来るだけで疲れていた。それと比べて、ご自宅でニコニコしながら正坐をして迎えてくれて、座布団まで勧めてくださる。窓からは明るい青空と庭の季節の木々が見える。 毎月の診療所受診の短い時間のご様子は、普段の生活のほんの一部しか見ていなかったのだと気付かされる。 ご自宅には、その方のこれまで生きてこられた人生の縮図がある。 生活の息遣いを感じ、家族の思い出などがいっぱいつまったこのご自宅で、最期まで過ごしたいというお気持ちを、少しでもかなえられる応援ができればと思う。

白浜医療福祉財団 鮎川診療所は、2002年10月に開所以来、地域に根差した気軽にかかれる診療所づくりを目標として運営しています。旧大塔村鮎川地区の国道311号から2つ北側の道路沿いの静かな場所にあります。診療科目は内科、泌尿器科、整形外科で、計4名の常勤、非常勤医師と、看護師、事務スタッフで診療に対応しています。以前からの月、金曜日の泌尿器科診療(川嶋秀紀医師)に加え、2019年12月からは、火、水曜日に整形外科診療(嶋公大医師)も再開いたしました。小さな症状でもお気軽に受診ください。 定期通院が必要で診療所までの通院手段のない方には、予約制の送迎サービスも行っています。 また内科部門では、通院困難な方には定期的な訪問診療も行っていますので、スタッフまでご相談ください。 さらに精密検査や入院加療が必要なときは、同じ白浜医療福祉財団が運営する白浜はまゆう病院と連携していますので、素早い対応が可能です。どうぞこれからも鮎川診療所をよろしくお願い申し上げます。

担当医(変更する場合があります)

診療科		月	火	水	木	金	土	受付時間(診察日のみ)
内科	午前	松中	松中	辻	松中	松中	_	午前8時30分~11時30分
	午後	松中	松中	辻	-	松中	-	午後3時~午後6時
泌尿器科	午前	川嶋	_	_	_	川嶋	_	午前8時30分~11時30分
整形外科	午前	-	-	嶋	-	-	-	午前8時30分~11時30分
	午後	-	嶋	嶋	-	-	-	午後3時~午後6時







## ~白浜はまゆう病院 介護医療院がオープンしました~

当院では、以前より運営しておりました南館4階の介護療養型医療病床が国の政策により2024年3月に設置期限となる事を踏まえ、2020年4月1日付けで白浜はまゆう病院介護医療院を開設し再出発する事になりました。介護医療院は、医療の必要な要介護者の長期療養・生活施設として2018年4月より創設された新しい形の介護保険施設です。今後増加が見込まれる、慢性期の医療・介護の必要な要介護高齢者の方々の生活を支える施設として地域に貢献できるように努めてまいる所存です。白浜はまゆう病院では南館の改修工事を行っており、介護医療院開設に合わせ、南館4階は、3月中旬にリフォームを終えました。これまでの工事中、ご協力を頂いたことに感謝すると共に、新しく綺麗に生まれ変わった居室で気持ちよく安心して過ごして頂ける事は、職員一同なによりうれしく思っております。

介護医療院では、利用者の方々が長期に療養生活を過ごすことができるよう、プライバシーの尊重やご家族・地域の方々と交流できるような環境、経管栄養や喀痰吸引等を中心とした日常的・継続的な医学管理や、充実した看取りやターミナルケアを行なえる環境を整えます。



プライバシーに配慮し、 個別の生活空間が保てるよ うに、パーテーションとなる 家具を配置しています。

利用者の状態に合せた入浴が出来るよう、 個浴槽や機械浴槽を配置しています。



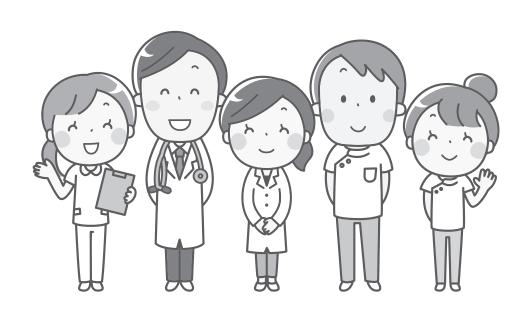


廊下はベッドが行き交える広さとなっ ています。





これまでの介護療養型医療病床との違いは、療養の場であると共に生活の場という事が 重視される点です。以前から利用者の方のベッドサイドにはご家族の写真や、好みの置物など をご持参いただいておりました。介護医療院では、よりその人らしく過ごして頂けるよう、家 族の方とも連携して安らぐ空間作りを行い、心のこもった温かいケアを提供できるよう頑張っ て行きたいと思っております。



## 2019年度 白浜はまゆう病院院内研究発表大会を開催

2020年2月6日(木)18時30分より、和歌山県情報交流センターBig-Uにて院内研究発表大会を開催しました。研究発表に先立ち、勤続10年・20年の永年勤続表彰並びに資格取得表彰が行われました。研究発表は各部署の職員より6題が発表され、続いて当財団の松尾晃次副理事長による「はまゆう2.0 白浜医療福祉財団の来し方・行く末」と題した講演が行われ、近隣医療機関の方を含めた252名の参加者が聞き入りました。





## 2019年度接遇研修を開催しました

2020年2月19日、マナーリーダー会主催による接遇研修会を 開催しました。対象は当院職員で、看護師やセラピスト、事務 職員等の計55名が参加しました。

お褒めの言葉であったり改善を求める声など、患者様やそのご家族様から接遇に関するご意見を日々いただく中で、接 遇マナー向上のための必要な取り組みについて検討している のがマナーリーダー会です。





○接遇ビデオ(当院スタッフ出演)放映シーン





○グループワーク風景

と、病院スタッフが患者様役・ご家族様役を務め、病室へ訪問した際の対応やリハビリテーション訓練中の会話など、事前に定めたセリフに従ってビデオを撮影しました。研修では、このビデオを放映したあと、それぞれの場面でより望ましい声掛けや取るべき行動について8グループに分かれてグループワークを実施しました。

研修後のアンケートでは、「日ごろの業務やその時の態度を振り返るいい機会になった。」「マナーの大切さを再認識した。他の人の対応を見て自分も振り返りながら業務に活かしていきたい。」などの感想が寄せられました。

# 週間の





食養科 管理栄養士 十河 舞

私たち管理栄養士が伝えたい日々の食事のポイントについてご紹介いたします。

一汁三菜や一汁二菜といった昔ながらの食生活の考え方にしたがって主食、主菜、副菜を組み合わせた 食事をすることで、炭水化物・蛋白質・脂質・ビタミン・ミネラルなどの栄養バランスが自然と整います。 まずは1週間から、一緒にはじめてみませんか。

尽 朝 夕 米飯·味付海苔 米飯・豚肉生姜煮・卵とじ 米飯・鯖のみぞれ煮 大根の含め煮 じゃが芋のきんぴら 青菜のごま和え В 主菜:からだづくりの基礎。 肉・卵・魚・豆腐のうち、 味噌汁•牛乳 漬物 きゅうり茄子生姜和え・果物 どれか毎食1回は摂り ましょう。揚げ物の摂り すぎはエネルギー となりがち。焼く・蒸す・ トースト・ジャム・野菜スープ煮 米飯 米飯・白身魚のもと焼き 炒めるなど調理方法を 果物・ヨーグルト (主食: 鶏の山椒焼き 工夫しましょう。 豆腐のそぼろあんかけ・白菜梅しそ和え 月 エネルギーの源。 副食:不足しがちなど 卯の花・もやしナムル・漬物 果物 ご飯やパン、麺類な タミン・ミネラルの供給 どの主食は活動量に 源。野菜や海藻、きのこ 気を配りながら、量 など数種類の食材を組 を調節しましょう。 米飯・ふりかけ わかめご飯・鰆の幽庵焼き 米飯 み合わせましょう。 高野豆腐の含め煮 長芋の煮物・ツナサラダ 中華風ハンバーグ 味噌汁•牛乳 南瓜含め煮・春雨サラダ・漬物 米飯・味付海苔・じゃが芋の煮物 米飯 米飯・鯵の塩焼き・スパソテー 味噌汁•牛乳 ほうれん草くるみ和え・果物 ふわふわ団子の唐揚げ ごぼう土佐煮・大豆サラダ・漬物 ロールパン いなり寿司・吸物 米飯 バター 白身魚の黄身焼き・さつま芋糸昆布煮 がんもどきの煮物 ミネストローネ ・果物 ・ヨーグルト 野菜の和え物 しらすのおろし和え・漬物 米飯·味付海苔 米飯・鮭のムニエル 米飯 副々菜:主食・主菜・副 菜で摂りきれなかった 漬物・卵とじ 和風サラダ 鶏肉塩ちゃんこ煮・南瓜サラダ カルシウムやビタミン の補充に最適です。 味噌汁・牛乳 小松菜のわさび和え・果物 茄子のそぼろ煮 乳製品や果物を一日 1回取りいれるのが目 安。3食に組み込めな 米飯・ふりかけ

味噌汁 土

野菜の和え物・果物

い時は間食に。

米飯・白身魚のおろし南蛮漬け焼き 野菜炒め・けんちん汁・漬物

米飯

豚肉野菜ロール

白菜の中華クリーム煮・きゅうりの酢の物

★おすすめレシピ 「白身魚のおろし南蛮漬け焼き」

-般に油で揚げるイメージの南蛮漬を、焼き魚で作ることで、カロリーを控えられます。

また、お酢や大根おろしでサッパリと食べられます。

作り方: ●白身魚に塩と酒をふり、焼き目が付くまで焼く。 ❷砂糖:酢:醤油を1:1:2で組み合 わせて煮つめ、出汁と鷹の爪、おろし生姜を加える。 3●に❷をかけ、大根おろしをのせる。

白	白浜はまゆう病院診療担当			 当表	電話 43-7	7880(受付) 43-6200(代表)			
	診療科		月	火	水	木	金	土	
	th ∓\\ 1 ( \tau=\\ \		辻本 登志英	加藤 寛正	岡 宏保	竹井 陽	伊藤 揚荘	高村 竜一郎	
	内科1(初診)	午後							
内	中割り(亜参)	午前	岡 宏保	伊藤 揚荘		松尾 晃次	辻本 登志英		
13	内科2(再診)	午後	中村 信男		松尾 晃次	岡 宏保			
	   内科3(再診)	午前		辻本 登志英	中村信(第1・3・5)		加藤 寛正		
	73/計3(円衫 <i>)</i>	午後		溝口(第1)	中村信男	山崎 幸茂 (診察は内科1使用)	加藤 寛正		
   科	内科4(再診)	午前		松本 潤	竹井 陽	谷口 友志			
174		午後	松本 潤	木下 正博	山下 泰伸	竹井(14:30~)			
	内科5(再診)	午前	荒居 (外科/鼠経ヘルニア外来)		谷口 友志	伊藤 揚荘			
		午後	國部(禁煙外来)		谷口 友志	松本 潤	谷口 友志		
	整形外科1	午前	村上 将一		小池 達也		岩切 健太郎		
	整形外科2	午前	上松 正人	上松 正人	上松 正人	村上 将一	村上 将一		
	脳神経外科	午前				尾﨑 充宣			
		午後				中北(予約)			
:	外科/消化器外科	午前	神谷 肇	山里 有三	荒居 (外科/鼠経ヘルニア外来)	山里 有三	神谷 肇	当番医	
	装具外来	午前		装具外来		装具外来			
	小児科	午前	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	
	<u> </u>	午後	古久保 和洋	古久保 和洋		古久保 和洋	古久保 和洋		
		午前	國部 久也	國部 久也	國部 久也				
		午後	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也		
	乳腺外科	午前	粉川 庸三	粉川 庸三		粉川 庸三	粉川 庸三		
	皮膚科	午前						県立医大	
		午後		県立医大					
	眼科 午後				担当医		担当医		
	耳鼻咽喉科	午後				県立医大(第1)予約制		保富(第1・3)予約制	
	循環器外来(予約) l	午前	岡 宏保		中村信(第1・3・5)				
		午後	中村 信男	溝口(第1)	中村 信男	岡 宏保			
	呼吸器外来	午前				松尾 晃次			
	"J 4X 00 7 1 7 N	午後			松尾 晃次				
	泌尿器科	午前	木村 泰典	木村 泰典	川嶋 秀紀	木村 泰典	木村 泰典	当番医	
		午後	川嶋 秀紀	to the second	木村 泰典		11111		
泌	泌尿器科(専門外来)	午後		川嶋 秀紀 (泌尿器癌相談外来)			川嶋秀紀 (神経因性膀胱女性泌尿器科)		
Fig.	※神経内科(予約制)	午前						中﨑 繁明	
7)6		午後		石口 宏		小口 健	安井 昌彰		
通院		午前	谷口友志	谷口 友志	担当医	担当医	岡 宏保		
		午後	岡/國部	谷口/岡	谷口 友志	國部 久也	岡/松尾		
	リウマチ専門外来	午前		小池 達也		小池 達也			
膠	膠原病•糖尿病専門外来 午前			伊藤 揚荘		伊藤 揚荘			
	消化器専門外来	午前	荒居 琢磨	加藤 寛正	谷口 友志	谷口 友志	加藤 寛正		
		午後			谷口/山下		谷口/加藤		
循	環器·高血圧専門外来	午前						担当医(月2回)	

※火曜日午後 内科3診/循環器外来…第1(溝口裕規) ※土曜日午前 耳鼻咽喉科…第1・3(保富 宗城)予約制

※水・金曜日午後 眼科…予約外は先着5名までとさせていただいております。

※診療担当医が変更になることがございます。ご了承下さい。

受付時間 診療時間 土曜日午後・日祝 午前(月~土) 8:30~11:30 9:00~12:00 午後(月~金) 13:30~16:30 14:00~17:00 循環器外来(月第2・4水) 予約制) 14:30~17:00 ※診療時間外(夜間・休日)に具 9:00~11:30 (予約制) 循環器外来 第1・3・5(水) 合が悪くなったときは、日時 14:00~16:30 に関係なく受付しますので、 循環器外来(火) (予約制) 13:30~15:30 皮膚科(火) 13:00~15:45 13:30~16:00 白浜はまゆう病院へ電話で 13:30~15:30 14:00~16:30 ご連絡ください。 耳鼻咽喉科(木) 14:00~16:30 14:30~17:00 耳鼻咽喉科 第1.3(土) (予約制) 9:00~12:00 (予約制) 循環器·高血圧専門外来(土) 9:00~12:00

#### 臨海海水浴場 至田辺 円月島 白浜はまゆう病院 ● 白浜古賀の井リゾー 白良浜 大浦交差点 崎の湯● JR 白浜駅 クアハウス白浜 ● 千畳敷 アドベンチワールド 三段壁 JR 紀伊富田駅

2020.4.1~

## **《**公益財団法人白浜医療福祉財団

白浜はまゆう病院 ●理事長 井澗 誠 ●院 長 辻本 登志英 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(43)6200 FAX.0739(43)7891 [E-mail]info@hamayu-hp.or.jp [URL]http://www.hamayu-hp.or.jp/

 $\blacksquare$ ク 2 西西 IJ ■鮎 Ш 診 療 所 置 診 療 所 診 舞 療 所 添 診 ПЛ 療 所

■訪問看護ステーションたんぽぽ ■通所リハビリテーションセンター

〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野1番地 〒646-1101 和歌山県田辺市鮎川583番地の3 〒649-2511 和歌山県西牟婁郡白浜町日置206番地の1 〒649-2532 和歌山県西牟婁郡白浜町安居3番地

〒646-0301 和歌山県西牟婁郡白浜町市鹿野1103番地 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地 總濟東沙ター下 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地 線管を水の場合である。 TEL.0739(45)3600 FAX.0739(45)3678 TEL.0739(48)0031 FAX.0739(48)1005 TEL.0739(52)2002 FAX.0739(52)4192 TEL.0739(53)0001 FAX.0739(53)0001 TEL.0739(54)0037 FAX.0739(54)0037 TEL.0739(43)5226 FAX.0739(43)0682 TEL.0739(43)8190 FAX.0739(43)8189